

「中央区将来ビジョン（案）」に対するご意見と中央区の考え方について

	ご意見の該当ページ	ご意見の内容	中央区役所の考え方
1	将来ビジョンについて (2 ページ)	本将来ビジョンは、2023～2027年という近い将来の5か年間の将来像とその実現に向けた施策展開の方向性であるが、市政・区政を運営していく中で、10年、20年先の理想像、中央区をどのようにしていきたいのかという長期ビジョンはあるのでしょうか？大阪市、他の区を見ても10、20年の長期ビジョンは見当たりませんでした。6ページの人口動向でも増加傾向が続けば、慢性的な保育園不足や学校のキャパシティオーバーが想定されます。長時間を要する取組みもあると思いますが、区の考え方をお聞かせください。	中央区では、2013年から2017年まで、続けて2018年から2022年までの各5年を計画期間として中央区将来ビジョンを策定し、長期的視点でのめざすべき将来像を「にぎわいとふれあいあふれるまち」とし、その実現に向けて取り組んでまいりました。 本ビジョンでは、そのめざすべき将来像を踏襲しつつ、社会情勢の変化にも対応するため、「繰り返し訪れたいくなるにぎわいのまち、ずっと暮らし続けたいふれあいのまち」を将来像とし、今後の施策展開の方向性を示しています。 大阪市人口ビジョン（2045年までの人口の現状分析と将来展望及び取組の方向性を提示）や大阪市まち・ひと・しごと創生総合戦略等に掲げられる本市の方向性をふまえ、各施策の所管部局とも連携しながら、取組を進めてまいります。 大阪市人口ビジョン及び第2期大阪市まち・ひと・しごと創生総合戦略について https://www.city.osaka.lg.jp/seisakukikakushitsu/page/0000339383.html
2	中央区の概要 (4 ページ)	「来日したあるスーパーブランドの社長は、「御堂筋は世界で最も風格のある道路だ」と絶賛しています。（わがまちガイドナビ中央区30周年記念号に載っています）御堂筋は大阪の宝でみんなのものです。このままの状態将来のために残しておいて下さい。知人も今の御堂筋が大好きだと言っています。難波宮跡公園は史跡になっているので健康な木を伐採するのはおかしいです。空地にレストランやカフェなどをつくるのは環境を破壊するのでやめて欲しい。	御堂筋に関していただきましたご意見については所管する建設局に、難波宮跡に関していただきましたご意見については、所管する建設局及び経済戦略局に情報提供させていただきます。 中央区役所としても、各所管局とも連携しながら、まちの魅力が高まり、地域や近隣の人に愛され、内外から多くの人が繰り返し訪れたいくなるまちづくりに取り組んでまいります。
3	中央区の概要 (3～4ページ)	大阪城は戦火で焼失して、ここをもっと大阪の官庁街にもっていくべき。大阪の中心地を上町台地の上にもっていけば災害の被害を抑えられる。上町断層帯が走っており、上町台地下ると砂州で地盤が弱いと揺れが伝わりやすく、固いと伝わりにくい。天王寺付近などを歩くと古い建物に足を踏み入れることが多いことから、それがうかがえる。観光の拠点もこっちにもっていくべき。 御堂筋を中心とした活発な経済活動とあるが、大阪の中心を上町台地の上にもっていくと官庁街とそれに伴う諸機能もうつり、台地の上は安全な街が築ける。 その他、新今宮にある星野リゾートみたいなものも築けるのでは。（新今宮は地場産業の会館でも良い。観光拠点は大阪城近辺にした方が良かったと思う。）	いただいたご意見につきましては、今後の取組を進めていく際の参考とさせていただきます。
4	中央区の概要 ■住宅 (7 ページ)	公営の住宅が少ない。ほとんどが高額のマンションです。特に市営上町住宅は新しくて人気が高い。そこに住んでいる友人が「空き家が多いのに募集をしていない」と言っています。きっちり調べて、募集をして下さい。是非、お願いします。（何か目的があるのでしょうか）	いただいたご意見については、本市の住宅施策や市営住宅の管理を所管する都市整備局に情報提供させていただきます。

	ご意見の該当ページ	ご意見の内容	中央区役所の考え方
5	まちづくりの方針・めざすべき将来像と戦略の方向性 (10ページ～29ページ)	方針(1～3)、柱(1～4)と各種の取組みが掲げられていますが、SDGsの17項目のどのゴールにコミットしているのか表記した方が分かりやすいのではないのでしょうか? (例) まちづくりの方針1 私たちがめざす将来像 など  	中央区の将来ビジョンは、めざす将来像実現のために、各施策共通の考え方(基本方針)をもとに4つの柱を掲げております。いただいたご意見の趣旨を踏まえ、柱ごとに「SDGsのゴール」を追記します。
6	柱1 繰り返し訪れたいくなるにぎわいのまち 1-1にぎわい (13～14ページ)	中央区は長い歴史のあるまちです。 内外からの来訪者に対し、どの年代の方にも対応可能な情報発信ができていないと思います。 例えば、「難波宮」の情報発信としまして、意見を述べます。 スマホ対応の情報発信(多言語対応) ・二次元コードを使用し、当時の建物の復元模型を見せる。 ・当時の生活状況を動画で見せる。 ・発掘された遺跡を見せる。 スマホ非対応の情報発信(多言語対応) ・アナログ対応の各種立て看板を設置する。 その他の場所も上記と同様の情報発信を行う。	中央区においては、歴史ある中央区の名所・見どころをバーチャル体験できるVR動画の作成や、にぎわい情報サイト「大阪中心」の継続した周知など、内外から多くの人を訪れるまちとなるようさまざまな魅力情報を発信しています。 今後も、いただいたご意見を参考に、来訪される様々な年代の方に歴史ある中央区の魅力をしっかりとお届けできるよう発信手法やコンテンツの充実に取り組んでまいります。
7	柱1 繰り返し訪れたいくなるにぎわいのまち 1-1にぎわい (13～14ページ)	2025年に開催される大阪万博については、会場の夢洲は木場(貯木場)にした方が良いでしょう。東京でいうところの新木場に似ている。 貯木場は、大阪で言えば大正区にあったらしいが、住之江区に移転しており、大阪としては遠く南に行きすぎたと思う。 万博の開催は途上国にゆずった方が良いでしょう。	いただいたご意見については関係部署に情報提供させていただきます。
8	柱2 安全・安心で快適に暮らせるまち 2-1防災 (16～17ページ)	中央区で最も減災に取り組んでいる地域防災組織を3チーム選抜する。(選抜方法は、各地域の防災活動発表会を実施し選抜する) 広報「ちゅうおう」にて、活動内容を報告する。 選抜チームは、各々キャラバン隊を組み、依頼のある地域に活動内容を紹介する。 全連合振興町会の防災知識のレベルアップを図る。	中央区では、区の特性や自助・共助の重要性を踏まえた中央区地域防災計画を策定し、自助の促進や防災出前講座や防災リーダー訓練の実施等、地域防災力の向上に取り組んでいます。 本ビジョンでは、共同住宅居住層が9割以上という区の特性をふまえ、「マンション」防災を軸とした災害に強いまちづくりを防災にかかる戦略の方向性としています。
9	柱2 安全・安心で快適に暮らせるまち 2-1防災 (16～17ページ)	防災リーダー、サブリーダーの人数を増やす。 防災リーダーサブリーダーに対し、エレベーター会社に協力を得て、エレベーター閉じこもり住民の脱出方法の講義をお願いする。 大規模災害発生時には、複数人の防災リーダーで閉じこもり住民を助け出す。 エレベーター各社への閉じこもり住民の脱出方法の講義依頼は区役所より行う。	いただいたご意見を参考に、マンションコミュニティの防災力を高め、地域や企業とも連携しながら、災害に強いまちづくりに一層取り組んでまいります。

	ご意見の該当ページ	ご意見の内容	中央区役所の考え方
10	柱2 安全・安心で快適に暮らせるまち 2 - 1 防災 (16～17ページ)	南海地震発生確率が高いと言われているが、昼間の大規模災害時にどこに逃げれば良いか案内する掲示物があると安心する。(日中の営業場所である)	NO.8～NO.12のご意見については、区の考え方をまとめてお示ししています。
11	柱2 安全・安心で快適に暮らせるまち 2 - 1 防災 (16～17ページ)	16ページ「課題」に記載のある「マンション居住層へのアプローチ」について、大規模自然災害が発生した際、住人が居住する専有部分だけでなく、共用部分にも甚大な被害が発生することが想定されますが、共有部分の被害に備える保険は、マンション管理組合等が手配するのが一般的です。 10ページ、17ページに記載のとおり、マンション住民だけでなくマンション管理組合等も含めて「マンションコミュニティの防災力を高める」ことに賛同します。 【参考】2019年度のマンション共用部分の地震保険加入状態は日本全体で46%()と低い水準にとどまっています。 2019年度の地震保険付帯率。損害保険会社4社調べ。	
12	柱2 安全・安心で快適に暮らせるまち 2 - 1 防災 (16～17ページ)	南海地震はわからないが上町地震に関しては、大阪の中心地を上町台地の上にもっているのが良いと思う。被害も少なくなる。 心配なら、いよいよというときに安全な耐震の建物に避難したらいいと思う。	
13	柱2 安全・安心で快適に暮らせるまち 2 - 2 防犯・環境浄化 (18～19ページ)	スーパーの前に駐輪してある自転車を毎回撤去するのはおかしいです。邪魔になると思えば注意だけしてほしい。 駐輪場をつくるのはやめてほしいです。 駐車取り締まりは、配送者や引っ越し業者など30分以内はOKとするなど時間を設定してください。現在は2～3分で違反とされ、困っています。	自転車の撤去及び駐輪場設置にいただきましたご意見については建設局に、駐車取締り対策にいただきましたご意見については、大阪府警に情報提供させていただきます。 中央区におきましては、「大阪市自転車等の駐車の適正化に関する条例」に基づき、本市の道路管理を担当する建設局と連携し、地域の住民・商店会、企業の皆様との協働のもと、放置自転車の防止に向けた啓発活動に取り組んでいます。ご理解のほどよろしくお願いいたします。
14	柱2 安全・安心で快適に暮らせるまち 2 - 2 防犯・環境浄化 (18～19ページ)	ミナミでの違法な客引き、ぼったくり店・違法風俗店の取り締まりの更なる強化を行い、誰もが安心して訪れることができるまちづくりを行ってほしい。	ミナミの環境浄化と美化の推進や、誰もが安全で安心して楽しめるミナミの実現に向け、行政・地域・関係団体を構成員とした「ミナミ活性化協議会」が平成17年に設立されました。中央区もその一員として、ミナミ歓楽街の環境浄化に取り組んでいます。引き続き、まちを愛する区民とつくる安全・安心で快適に暮らせるまちづくりに取り組んでまいります。

	ご意見の該当ページ	ご意見の内容	中央区役所の考え方
15	柱2 安全・安心で快適に暮らせるまち 2 - 2 防犯・環境浄化 (18～19ページ)	コロナ禍以降道頓堀川の戎橋付近の遊歩道にはSNS上で「グリ下」と呼ばれる場所があり、家庭や学校、職場に居場所のない未成年者含む若者が集まる現象が話題となっている。これにより、未成年の飲酒やケンカなど、非行やトラブルにつながっているケースもあることから、更なる見回りの強化と助けが必要な未成年者の保護・救済措置が必要であると思う。	いただいたご意見については、大阪府警及びこども青少年局に情報提供させていただきます。 中央区役所としましても、本ビジョンでは防犯に関する戦略の方向性を「まちを愛する区民とつくる安全・安心で快適に暮らせるまちづくり」としております。また、子ども・若者の相談・支援を行っているNPO団体とも連携し、福祉的な観点からも支援の取組を進めています。警察との連携はもとより、地域や自らのまちに愛着を持つ区民のみなさんとともに、安全で安心して快適に暮らせるまちづくりに取り組んでまいります。
16	柱2 安全・安心で快適に暮らせるまち 2 - 2 防犯・環境浄化 (18～19ページ)	ミナミでは主に暴力団関係者が経営する違法カジノ店の摘発のニュースが目立つが、夢洲への誘致が予定されている「カジノを含む統合リゾート(IR)」にて、正式なカジノ施設が開業されることにより、違法カジノ店の存在意義と需要をなくし、暴力団等の反社会的勢力の資金源を断つことにもつながることから、夢洲での「カジノを含む統合リゾート(IR)」の早期実現を希望したい。	いただいたご意見については、所管するIR推進局に情報提供させていただきます。
17	柱2 安全・安心で快適に暮らせるまち 2 - 2 防犯・環境浄化 (18～19ページ)	放置自転車の対策が進み台数が減少している要因は为什么呢？コロナ禍で外出機会が減少したこともあるでしょうが、個人的には駐輪場の整備推進(駅周辺)が進み、放置自転車の減少に効果があったと評価しますが区はどのような見解でしょうか？(ちなみに中央区の駐輪場数について把握されている限りでよいので教えてください)	中央区におきましては、「大阪市自転車等の駐車の適正化に関する条例」に基づき、本市の道路管理を担当する建設局と連携し、地域の住民・商店会、企業の皆様との協働のもと、放置自転車に関する啓発活動に取り組んでいます。 放置自転車台数の減少については、新型コロナウイルス感染症の影響もあるかと思いますが、駐輪場の整備が進んだことに加え、こうした啓発活動により利用マナーが向上したことが要因であると認識しています。 なお、中央区役所が「ちゅうりんマップ」で案内している駐輪場数は、2022年1月現在で48箇所、13,242台となっています。
18	柱2 安全・安心で快適に暮らせるまち 2 - 2 防犯・環境浄化 (18～19ページ)	路上喫煙対策やポイ捨て等まちの美化環境の対策においても、今後の方向性として「関係機関と連携し、喫煙所の設置など路上喫煙対策に取り組み」とあります。放置自転車と同じで喫煙所の整備推進が進めば、路上喫煙やポイ捨てが減少する効果が期待できると考えられるため、駐輪場の整備と同等の喫煙所整備の推進をお願いします。 設置場所は、駐輪場と同様に需要(効果)の高い駅周辺を中心に公園や公共施設等(個人的には区役所に復活して欲しいですが)量を確保する取組みの推進を求めます。 万博に合わせ市内での路上喫煙禁止が検討されていますが、国内外からの来阪観光客の回復、また多様な区民が生活する中央区において喫煙される方とされていない方が上手く共存できる環境整備の推進を強く期待しています。	いただいたご意見については、環境局に情報提供させていただきます。 大阪市では、市民の皆様の安心、安全及び快適な生活環境を確保することを目的として、平成19年4月に「大阪市路上喫煙の防止に関する条例」を施行し、駅周辺や通行者数が比較的多いPRや抑止効果が高い地域を「大阪市路上喫煙の防止に関する条例」第5条に基づき、「路上喫煙禁止地区」を指定しています。路上喫煙禁止地区の指定にあたっては、条例に基づき路上喫煙の防止の推進に関して調査審議している「大阪市路上喫煙対策委員会」(以下「委員会」という。)において、「禁止地区における路上喫煙を規制するだけでなく、『マナーを守った喫煙』のための場所の確保(提供)も必要である」との提言を受け、喫煙所を整備しています。
19	柱2 安全・安心で快適に暮らせるまち 2 - 2 防犯・環境浄化 (18～19ページ)	観光地として今後内外からの観光客を期待するのであれば、多様性を尊重する中央区であってほしい。ビルの陰や少し奥まった所や駐車場でこっそり喫煙する人を見かける。 路上喫煙対策に取り組むとあるが、喫煙所を数多く(小規模でもよい)作らないとさらに目に触れない場所での喫煙を誘発することに繋がる。ひいては火災に繋がりはいらないかと懸念する。中央区には喫煙所を数多く作って頂きたい。 中央区に居住する人、仕事で訪れる人、観光で訪れる人、多様な国籍・人種それぞれを尊重しあえる「懐の大きい」そんな中央区を期待する。	路上喫煙の市内全域禁止については、啓発指導や喫煙者而非喫煙者が共存できる環境の整備など様々な課題がありますので、委員会で、ご審議いただくとともに、広く市民のご意見を聴き、多くの方々のご理解、ご協力を得ながら進めていくこととされていきます。中央区役所としましても、いただいたご意見をもとに、関係機関と連携し喫煙所の設置など路上喫煙対策に取り組んでまいります。

	ご意見の該当ページ	ご意見の内容	中央区役所の考え方
20	柱2 安全・安心で快適に暮らせるまち 2 - 2 防犯・環境浄化 (18～19ページ)	喫煙場所について、整備を進めることに賛同します。ただ単に禁煙エリアを広げるだけでなく、タバコを吸う人の目線に立って、吸わない方に迷惑にならないように喫煙場所をしっかりと整備してほしい。 喫煙場所が必要な場所がないと、ポイ捨て、路上喫煙が増え、逆に吸わない人に迷惑になると思う。	NO.18～NO.20のご意見については、区の考え方をまとめてお示ししています。
21	柱2 安全・安心で快適に暮らせるまち 2 - 2 防犯・環境浄化 (18～19ページ)	中央区は自転車・自動車ともに交通量が多く、日本損害保険協会が集計する「全国事故多発交差点」(2020年)の人身事故件数ワースト1位は、大阪市中央区に所在する交差点でした。 中央区では、御堂筋の側道を歩行者空間にするなど、大阪だけでなく全国の模範となるまちづくりを進めている中ですので、その点を踏まえつつ、例えば「関係機関と連携し、事故の多い地点での重点的な広報啓発、学校等での交通安全教室の開催、歩車分離のまちづくりなどを通じて交通事故抑制に取り組む。」といった、交通安全に関する文言を追加すべきと考えます。 【参考】全国交通事故多発交差点マップ https://www.sonpo.or.jp/news/release/2021/2109_01.html	中央区におきましては、安全・安心で快適に暮らせるまちづくりの取組として、警察や地域と連携し幼稚園や小・中学校等で防犯教室や交通安全教室を実施しているほか、全戸配布の区広報「広報ちゅうおう」の安全安心コーナーや警察コーナーにて交通安全の啓発等に努めています。 ご意見をふまえ、将来ビジョン18ページの現状2つめの文末に、「自転車が関連している交通事故の割合も高い。」を追記し、19ページの2段落目文末に、「適正な自転車利用の啓発等、交通安全意識の向上に取り組む。」を追記します。